

▶ リターン上位の5アクティブファンドのリターン、基準価額騰落率、純資産残高、設定日（2021年12月末）

#	ファンド名	2021年12月末時点		純資産残高 (百万円)	設定日
		累積リターン(60 ヶ月) %	基準価額 騰落率 %		
1	ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド (為替ヘッジなし)	102.2	15.2	6,309	2013/09/27
2	ブラックロック・ヘルスサイエンス・ファンド (為替ヘッジなし/年4回決算型)	101.0	15.1	493	2016/01/14
3	ブラックロック ESG世界株式ファンド (為替ヘッジなし)	100.2	15.4	4,574	2015/09/30
4	ブラックロック欧州株式オープン	97.5	15.3	4,567	1998/07/01
5	ブラックロック米国小型成長株式オープン Aコース(為替ヘッジなし)	90.3	15.4	4,171	1995/09/29

(出所) (株)野村総合研究所「Fundmark」をもとに当社が作成

▶ 資産形成に資する投資信託(つみたてNISA採用)の残高(2021年12月末)

ファンド名	純資産総額 (億円)	設定年月	提供形態
ブラックロック・つみたて・ グローバルバランスファンド	134.9	2018年1月	当社設定 国内籍投信
ブラックロック・インデックス 投資戦略ファンド	158.5	2014年5月	当社設定 国内籍投信

(出所) (株)野村総合研究所「Fundmark」をもとに当社が作成

▶ ブラックロックがグローバルに運用するアクティブ運用商品のうち、業界における中央値またはベンチマークを上回っている運用資産の割合(2021年実績)

商品カテゴリー	1年	3年	5年
Taxable Fixed Income	61%	87%	88%
Tax-exempt Fixed Income	76%	79%	81%
Fundamental Active Equity	52%	72%	78%
Systematic Active Equity	66%	72%	93%

(出所) BlackRock Inc. “2021 Annual Report.”

(注) 2021年12月31日時点で入手可能なデータに基づく試算。詳細については巻末「ファンドパフォーマンスの計算方法について」参照。

▶ **運用部門のプロフェッショナルの経験年数**

➤ **ブラックロック・ジャパンの運用部門に所属するプロフェッショナルの平均経験年数：15年**

(注) プロフェッショナルとは、ポートフォリオ・マネジャー、プロダクト・ストラテジスト、アナリスト、トレーダーをさす。現在、73名。

➤ **うち、運用責任者の平均経験年数：23年**

(注) 運用責任者とは、実際に運用に携わる者（ポートフォリオ・マネジャー）のうち、管理職級以上（ディレクター以上）の者。現在 33名。

2022年6月30日現在

重要事項

本資料は、当社が、お客様本位の業務運営に関する方針及び取組状況をご説明する目的として作成したものであり、特定の金融商品について勧誘するものではありません。本資料は、当社及びブラックロックが信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に掲載されたブラックロックの意見、見解は、本資料作成日時点におけるものであり、今後、予告なく変更されることがあります。本資料に掲載された過去の実績及び今後の予測は、なんら将来の成果を保証または示唆するものではありません。本資料の著作権は、当社またはブラックロックに帰属し、全部または一部分であってもこれを複製・転用することは社内用、社外用を問わず許諾されていません。

取引に関するコスト等について

当社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略においては、3.294%（税別 3.05%）を上限とした運用報酬をご負担いただきます。当該運用報酬の名目は、投資一任契約においては投資顧問報酬であり、投資信託の場合には信託報酬（当社の收受分のみ）となります。また、この報酬料率には、投資一任契約または投資信託の運用資産内に国内外の投資信託等ファンドを組入れる場合、原則として、それらのファンドに係る運用報酬分をも含んだものとなっております。なお、この上限報酬料率は、本資料作成日現在、当社がご提供する戦略のうち、最も高い報酬料率を設定している戦略のものとなります。当社からご提供する戦略によっては、上述の運用報酬に加えて、運用実績に対して成功報酬を徴収させていただく場合があります。成功報酬料率の計算方法は、それぞれの戦略及び商品ごとに個別に規定されておりますが、一定の運用実績に対し 32.40%（税別 30%）を上限としております。この上限成功報酬料率は、当社がご提供する、成功報酬適用戦略のうち、最も高い成功報酬料率を設定している戦略のものとなります。

また、当社がご提供する投資信託等では、運用の一環として有価証券の貸付（セキュリティ・レンディング）を行う場合があります。この場合、有価証券の貸付から生じる収益に対し、50%（税込み）を上限とした率を乗じた額をその報酬として徴収させていただきます。

上記の報酬以外にお客様にご負担いただく直接・間接の費用として、投資一任契約または投資信託の運用資産内にて組入れ資産の売買を行う場合に発生する売買手数料及びそれらに係る消費税等の租税があります。また、投資信託を売買する場合には、申込手数料、解約等手数料、信託財産留保金及びその他事務・管理費用等が課される場合がありますが、お客様が当社が設定・運用を行う投資信託を直接購入される場合、及び、投資一任契約または投資信託の運用資産内にて投資信託等ファンドを組入れる場合に、これらを直接・間接にご負担いただくこととなります。これらの費用については、投資対象とする金融商品やそれらの売買の状況等によって異なりますので、一律に表示することができません。従いまして、実際に当社戦略の提供を受けられる場合には、それぞれの提供形態にそってお客様に交付されます契約締結前交付書面、目論見書、投資信託約款及び商品説明書等をよくお読みいただき、その内容をご確認下さい。

当社または当社のグループ会社が設定・運用するファンドを、投資一任契約に基づき組入れる場合、または、当社が金融法人のお客様へ勧誘する場合は、当該ファンドを組み入れたいとする誘因が潜在的にあるという理由から当社または当社のグループ会社とお客様との間に金融商品取引法上の利益相反のおそれがある取引に該当致します。また、ファンドにより当社または当社のグループ会社の自己投資、役職員投資が含まれることがあり、この場合も同様の利益相反の状況が想定されます。当社は、利益相反のおそれがある旨をこのようにお客様へ開示することが、お客様のご理解・ご判断に資するという点で、適切な対応方法であると考えております。

詳細については、当社ホームページに掲載の[利益相反取引の管理に関する方針](#)をご参照下さい。

リスクについて

当社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略は、全て、投資元本が保証されておりません。当社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略においては、主に国内外の株式、公社債、証券化商品及び投資信託等の値動きのある金融商品等を投資対象としております。また国内外の市場デリバティブ取引及び店頭デリバティブ取引を使用する戦略や金融商品等の買い持ちばかりではなく売り持ち手法を使用する戦略等もあります。したがって、以下のような、リスクがあります。1) 金融商品等の価格は、各国の経済情勢、金利動向、株価動向、不動産市況動向、商品相場の動向等によって変動し、それによって損失を生じ、投資元本を毀損する可能性があります。2) 当該金融商品等の発行者または保証会社の経営や財務の状況、その変化及びそれに対する外部評価の変化等を直接・間接の原因として株価が変動し、それによって損失が生じ、投資元本を毀損する可能性があります。3) 当該金融商品等に付された権利等を行行使する期間に制限がある場合には、この制限を直接・間接の原因として損失を生じ、投資元本を毀損する可能性があります。4) 当該商品に何らかの売買制限が付されている場合及び流動性が十分ではない場合等には、売買の機会が制限を受け、これを直接・間接の原因として損失を生じ、投資元本を毀損する可能性があります。なお、当社がご提供する戦略毎のリスクについては、投資対象とする金融商品等がそれぞれの戦略によって異なりますので、一律に表示することができません。従いまして実際に当社戦略の提供を受けられる場合には、それぞれの提供形態にそってお客様に交付されます契約締結前交付書面、目論見書、投資信託約款及び商品説明書等をよくお読みいただき、その内容をご確認下さい。

ファンドパフォーマンスの計算方法について

過去の運用実績は、将来の成果を示唆するものではありません。特段の記載がない限り、本資料に掲載された運用実績に関する情報は、2021年12月31日現在のものであり、その時点において入手可能な速報データに基づくものです。本資料に掲載された運用実績データは、2021年11月30日現在において入手可能な富裕層向け口座を含めて、運用実績データが入手可能な全ての、米国登録投資会社、欧州籍リテール・ファンド及び運用口座等のアクティブ運用の株式及び債券口座の情報を反映したものです。運用実績データは、2021年12月31日以前に運用を中止した口座及びデータの検証が完了していない口座は除外しています。当該口座を含めた場合、提供された運用実績データは本資料において掲載されたデータと大幅に異なる可能性があります。

本資料に掲載された運用実績比較は、機関投資家向け及び富裕層向け運用口座に関しては報酬控除前、リテール・ファンドについては報酬控除後の表示となっています。運用資産情報は、資産クラスごとの各口座またはファンドについて2021年12月31日現在で入手可能な運用残高に基づいており、同一口座またはファンドの重複運用の調整前の表示となっています。ファンドの運用実績は、配当及び分配金の再投資を反映しています。

本資料に掲載されている運用実績は、ブラックロックが選定した対象となるベンチマークまたは類似商品の中央値に関する情報から、算出されています。類似商品の中央値は部分的に、それぞれの商品カテゴリーが含まれるリップパーまたはモーニングスターのどちらかのデータに基づいています。

お問い合わせ先

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 375 号

加入協会／一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ホームページ <http://www.blackrock.com/jp/>

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号 丸の内トラストタワー本館